

笑顔満開な最光の北中

五泉市立五泉北中学校だより 令和6年5月2日 第2号

応 援

校 長 佐 藤 元

「校長先生、優勝おめでとうございます。昨年優勝の十日町南中の保護者たちが『五泉北すごかったね。(負けたのは)悔しいけれど、全中頑張って欲しいね。』と話しているのが聞こえてきました。ライバル校からも応援されるすばらしいチームなのですね。」

昨年度の新潟県駅伝競走大会。北中女子が優勝し全中出場を決めた時、競技役員をしていた元同僚から送られてきたメールです。このメールを読んだ時、優勝を果たしたことと同じくらいとても嬉しかったことを今でも覚えています。

応援というと、もう一つ記憶に残っている思い出があります。一昨年度の下越地区駅伝大会でのこと。私は前任のA中職員として、沿道でレースが始まるのを待っていました。そこへ、残念ながら駅伝の正選手に選ばれなかった3人が一足先に行われた記録会を終え、疲れているにもかかわらず、一緒に応援しようと私の所に来てくれました。いよいよレース開始。もちろん私たちはコースを駆け抜けるA中生を力の限り応援しました。その時です。私と一緒に応援していた3人は、A中生だけではなく、目の前を駆け抜けていく全ての選手を全力で応援するのです。しかも、言ってみればライバルであるA中生の前を走る選手にも、A中生にどんどん迫ってくる選手にも。

「ガンバです」「いいペースです」「あと少しです」「ラストです」

なんてステキな生徒たちなのだ。自然と涙が溢れ、マスクの中は鼻水でグシャグシャになったことを覚えています。

「人から応援される」「人を応援できる」って、そんなに簡単なことではない気がします。時に、人は人をうらやんだり、ねたんだり。私なんか、相手の失敗を願ったりする時もあります。すばらしい相手がいるから、今こうして勤務校の生徒が全力を出せる。審判や競技役員のみなさんの努力があるから、勤務校の生徒が大会で頑張れる。この大事なことをつい忘れてしまう時もあります。反省です。

6月の地区大会に向けて懸命に努力している生徒たちを見て、「頑張ってもらいたい」と思うと同時に、「ライバルからも応援される人・チームであって欲しい」「ライバルさえも応援できる人・チームであって欲しい」「『さまざまな人のおかげで今の自分がある』と感謝できる人・チームであって欲しい」と願っています。

< 第 1 回学校運営協議会 >



五泉市の全ての学校は「地域とともに歩むコミュニティ・スクール」です。その中核を担うのが学校運営協議会。4月24日(水) その第1回の会議が行われました。今年度から、この会議には保護者代表として PTA 役員の皆様、生徒代表として北中の生徒会役員にも可能な限り加わっていただくことにしました。今回は①学校経営方針及び生徒会活動方針の説明(承認していただきました)②協議「地域が学校にできること、学校が地域にできること、学校と地域がともにできること」を行いました。初めての試みでしたが、時間が足りなくなるほど盛り上がりました。いただいたご意見は今後の教育活動に活かしていきたいと思えます。ありがとうございました。

< 授業参観 PTA・後援会総会 学年 PTA >

4月27日(土) 5限に授業参観、その後 PTA・後援会総会、学年 PTA が行われました。多くの保護者の方にお越しいただきました。ありがとうございました。総会では①5年度活動報告②会計決算報告③6年度 PTA・後援会役員承認④役員紹介とあいさつ⑤6年度活動計画案審議⑥予算案審議が行われ全て承認されました。6年度の各役員の皆様、大変お世話になりますが1年間よろしく願いいたします。また、総会、学年 PTA に参加くださった皆様、本当にありがとうございました。充実した教育活動が展開できるよう、子どもたちと一緒に精一杯努力します。今後ともご理解とご協力と応援をよろしくお願いいたします。



< 北中生 がんばっています！ >

令和6年度が始まってから約1か月が経ちました。授業はもちろんのこと、清掃、部活、委員会・・・どんなことにも一生懸命！ 今年も北中生はがんばっています。



右の写真2枚は情報科学部のみなさんが作成しトイレに貼ってくれた素敵なポスター。「いつもきれいに使ってくださりありがとうございます」心が安らぎます。情報科学部のみなさん、ありがとうございました！